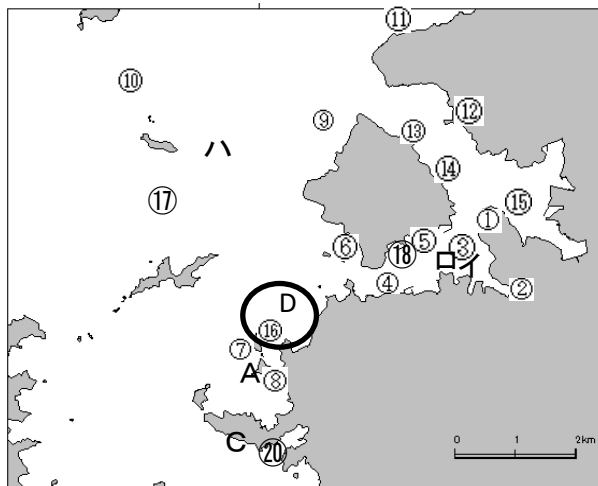


赤潮診断カード

受理 年月日	令和2年10月14日	11:00~12:50採水 着色域あり				
調査者	宇和島支所					
出現状況	発生年月日	場所			発生範囲	
		宇和島湾			下記のとおり	
被害状況	-					
種類 ／地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥
	クレーン場	大福浦	第二出荷場	石応	本九島	小高島
	3.8m				3.6m	3.5m
	珪藻類	3,120			3,520	580
	カレニア・ミキモトイ	1			1	0
	ヘテロシグマ・アカシオ	1			0	0
種類 ／地点番号	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
	小池漁場	小池奥	沖出し	野島	吉田	赤松
	5.2m		8.5m		3.8m	3.8m
	珪藻類	170	1,130		1,050	2,300
	カレニア・ミキモトイ	0	7		36	160
	ヘテロシグマ・アカシオ	0	0		0	0
種類 ／地点番号	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	D
	荒網代	和田	戎山	小浜	蕨	小浜沖
	2.6m	10.0m	6.0m	1.1m		0m
	珪藻類	2,250	80	2,750	700	625
	カレニア・ミキモトイ	55	0	11	0	0
	ヘテロシグマ・アカシオ	0	0	0	0	0
メソディニウム・ルブラム					9800	
指導状況	<p>昨日(10/13)、⑫赤松において最大5400cells/mlのカレニア・ミキモトイが確認されましたが、本日の調査では最大160cells/mlでした。</p> <p>また、D小浜沖付近の着色は、無害種のメソディニウム・ルブラムによるものでした。</p> <p>引き続き、今後の動向を注視してください。</p> <p>【危険濃度】カレニア・ミキモトイ 1,000cells/ml ヘテロシグマ・アカシオ 50,000cells/ml</p>					



○ 着色域